

川口さんのオリーブが「広島テレビ賞」受賞！

花の品評会を兼ねた「広島 花の祭典」が、2月28日(木)～3月5日(火)、広島福屋駅前店(広島市南区)で開かれ、江田島市からも多くの花き生産者さんが出品し、受賞されました。

オリーブ栽培者の川口利恵さんがオリーブの切り枝を出品し、「広島テレビ賞」を受賞しました。川口さんは「オリーブの枝が生け花の世界に仲間入りさせてもらえた！新しい可能性に、大興奮です！」と受賞の喜びを語ってくれました。即興で生け花を行う「花いけパフォーマンス」にも、川口さんのオリーブの枝が使われ、会場アナウンスで「江田島市のオリーブ」と紹介されました。こうした形で江田島のオリーブをPRして下さった川口さん、ありがとうございます！そして、受賞おめでとうございます！



広島テレビ賞

出品地 江田島市
品目 オリーブ
品種名 ミッション
出品者 川口利恵さん

花の祭典 広島テレビ賞



オリーブ トピックス

3年間ありがとうございました！

峰尾さん・西村さん 3月で協力隊を卒業しました

2016年4月に着任したオリーブ栽培技術指導員の峰尾亮平さんと、オリーブ普及員の西村京子さんが任期満了となり、3月いっぱい協力隊を卒業しました。二人とも卒業後も江田島市で暮らしていきます。

峰尾さんは、3月に「瀬戸内いとなみ舎 合同会社」を設立。引き続き、江田島市のオリーブの発展のために、栽培者さんへの訪問や自家用オイルの搾油などを行います。オリーブの新漬けなどオリーブに関連する商品も作っていきます。オリーブだよりの発行やオリーブオイル講座の開催などは、今後も、西村さんと一緒にいきます。

西村さんは、このほか、オリーブオイルの魅力を発信できるようなパン屋カフェのオープンに向けて、準備を進めています。

二人とも、江田島市のオリーブに成長させてもらった3年間の恩返しをできるよう、これからも、オリーブの発展に力を尽くしたいとの思いです。引き続き、よろしく申し上げます。そして、3年間、あたたかく見守ってくださり、本当にありがとうございました。



ゾウムシ・ハマキムシにご注意！

あたたかくなり、虫たちの活動も活発になってきました。オリーブの害虫、オリーブアナアキゾウムシやハマキムシも出てくる頃です。株元の木くずや巻いた葉など、オリーブを観察して、危険信号を発見した時には、捕殺や防除など、早めに対応しましょう！

編集後記



協力隊として3年間、ありがとうございました。オリーブ振興に引き続き汗をかいていきます。どうぞよろしくお願い致します。<峰尾>



3年間、本当にありがとうございました。ただただ感謝の言葉でいっぱいです。これからはどうぞよろしく申し上げます。<西村>



小豆島へ栽培研修に1か月行っていました。そこで、身に付けた知識と峰尾・西村両先輩から1年間学んだ経験をしっかりと栽培者さんにお伝えできるように頑張ります！<小山内>

オリーブだより えたじま

オリーブの「今」を伝える情報紙

振興10年目の春

VOL.12 2019 春 | 産地間連携へ「全国オリーブサミット」



2019 全国オリーブサミット in 小豆島

2月23日(土)、24日(日)、香川県の小豆島で開かれた「2019 全国オリーブサミット in 小豆島～オリーブの未来を拓く『輪』をつくろう～」小豆島でオリーブ栽培が始まって110周年を迎えたことを記念し、今年初めて開かれました。現在、オリーブは、全国100を超える自治体で栽培されています。そのうち24の自治体から約300人が参加し、江田島市からは明岳市長、オリーブ振興室小澤室長らが参加しました。サミットでは、IOC(国際オリーブ・オイル・カウンシル)のアブデルラティフ・ゲディラ事務総長やスペイン在住のオリーブオイル専門家 田中富子さんによる講演の後、参加自治体を代表して、神奈川県小田原市、江田島市、鹿児島県日置市、香川県小豆島町の4つの市町による事例発表がありました。

江田島市からは地域おこし協力隊オリーブ普及員西村京子さんが、島ぐるみで「オリーブで輝く島」に向けて活動する様子と今後の展望を発表。オリーブが島の宝になるよう、官民一体で進める江田島市の取り組みは、他の自治体からも関心を集めました。おしまいに、共同宣言が採択され、国産オリーブのさらなる発展を目指すことが宣言されました。(共同宣言は次ページで紹介しします) 次回は、2年後、鹿児島県日置市で開催されます。



IOC(国際オリーブ・オイル・カウンシル)とは

IOC(国際オリーブ・オイル・カウンシル/国際オリーブ協会)は、スペイン・マドリッドに本部を置く、オリーブオイルとテーブルオリーブの国際協定に基づく政府間機関。オリーブ業界における唯一の世界的な機関として、加盟国と協議をしながら、オリーブ業界発展のための政策づくりを行っている。また持続可能なオリーブの発展にも貢献している。